



2020年8月7日

各位

会社名 株式会社 博報堂DYホールディングス
代表者名 代表取締役社長 水島正幸
(コード番号 2433 東証第一部)
問合せ先 IRグループマネージャー 吉野敦
(TEL 03-6441-9033)

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の公表について

当社は本日開催の取締役会において2021年度3月期第1四半期の連結決算を承認し、決算短信を公表いたしました。主な内容は以下の通りです。

記

1. 連結損益計算書(2020年4月1日~2020年6月30日)

(単位:百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比	
	第1四半期(実績)	第1四半期(実績)	増減額	(%)
売上高	332,973	261,023	△71,950	-21.6%
売上総利益	72,438	64,650	△7,787	-10.8%
(売上総利益率)	(21.8%)	(24.8%)	(+3.0%)	
販売費及び一般管理費	65,482	64,251	△1,231	-1.9%
営業利益	6,955	398	△6,556	-94.3%
(オペレーティング・マージン)	(9.6%)	(0.6%)	(-9.0%)	
営業外収益	1,454	1,495	40	2.8%
営業外費用	527	351	△175	-33.2%
経常利益	7,882	1,542	△6,340	-80.4%
特別利益	147	116	△30	-21.0%
特別損失	682	199	△482	-70.7%
税金等調整前四半期純利益	7,347	1,459	△5,888	-80.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,576	△3,070	△5,646	-219.2%

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日~2020年6月30日、以下「当第1四半期」)における日本経済は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大にともない、個人消費や輸出を中心に内外需がともに縮小し、消費者や企業のマインドも雇用・所得環境の悪化や各種影響の長期化に対する懸念などから急激に冷え込んでおり、深刻なダメージを受けております。国内広告市場(注1)については、外出自粛等、行動抑制の影響もあり、5月度は前年同期比△30.9%と過去最大のマイナス幅となるなど、大きく前年を下回る厳しい滑り出しとなっております。

このような環境下、当社グループは、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画に則り、積極的な事業展開を継続してまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた結果、売上高は2,610億23百万円（前年同期比21.6%の減収）と大きく前年同期を下回りました。

当期の売上高を種目別に見ますと、4マスメディアでは全種目で前年同期実績を下回りました。また、インターネットメディアについても4マスメディアと比較して新型コロナウイルス感染拡大の影響が小さかったものの前年同期実績を下回っております。メディア以外につきましても、前年を下回っております。

また、売上高を得意先業種別に見ますと、全ての業種で前年を下回ることとなりました。特に、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きい「自動車・輸送機器・関連品」、「交通・レジャー」で前年同期を大きく下回っております。（注2）

売上総利益に関しても、646億50百万円（前年同期比10.8%減少）と前年同期より77億87百万円の減少となりました。販売費及び一般管理費は、連結範囲の拡大による費用の増加及び人員増による人件費の増加があったものの通常経費の抑制を進めた結果、同1.9%の減少と前年同期を下回っております。しかし売上総利益の減少分を補うには至らず、その結果、営業利益は3億98百万円（同94.3%減少）、経常利益は15億42百万円（同80.4%減少）と、いずれも大幅な減益となりました。

これに特別利益1億16百万円及び特別損失1億99百万円を加味した税金等調整前四半期純利益も14億59百万円（同80.1%減少）と、大幅な減益となりました。こうした状況に加えて、法人税等の税金負担額27億15百万円及び非支配株主持分に帰属する四半期純利益18億14百万円の影響が加味された結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は30億70百万円（前年同期は25億76百万円の純利益）と、最終損失計上となりました。

（注1）「特定サービス産業動態統計調査」（経済産業省）によります。

（注2）当社の社内管理上の区分と集計によります。

2. 連結貸借対照表（2020年6月30日）

（単位：百万円）

	2020年3月末		2020年6月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)
流動資産	595,080	69.2%	483,790	62.6%	△ 111,289	-18.7%
固定資産	264,807	30.8%	288,500	37.4%	23,692	8.9%
資産合計	859,887	100.0%	772,290	100.0%	△ 87,597	-10.2%
流動負債	395,721	46.0%	302,002	39.1%	△ 93,719	-23.7%
固定負債	148,017	17.2%	151,357	19.6%	3,339	2.3%
負債合計	543,739	63.2%	453,359	58.7%	△ 90,379	-16.6%
株主資本	261,142	30.4%	252,316	32.7%	△ 8,825	-3.4%
その他の包括利益累計額	28,060	3.3%	37,376	4.8%	9,315	33.2%
新株予約権	218	0.0%	219	0.0%	0	0.4%
非支配株主持分	26,726	3.1%	29,018	3.8%	2,291	8.6%
純資産合計	316,147	36.8%	318,930	41.3%	2,782	0.9%
負債純資産合計	859,887	100.0%	772,290	100.0%	△ 87,597	-10.2%

3. 2021年3月期の業績予想及び配当金予想

連結業績予想に関しましては、2020年5月22日の前連結会計年度末決算短信の公表時点と同様、新型コロナウイルス感染収束や経済、広告市場の回復の道筋が非常に不透明であるため、現時点においても売上高等の適正かつ合理的な算定が困難な状況が継続しております。

今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

以 上